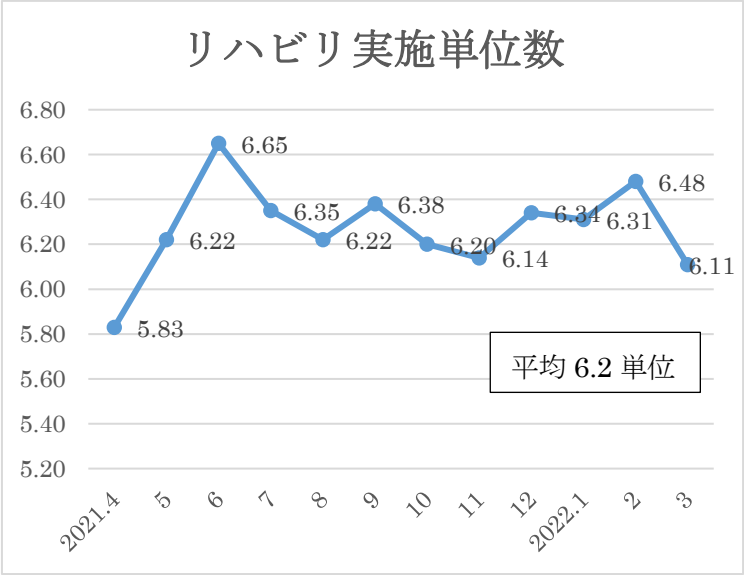
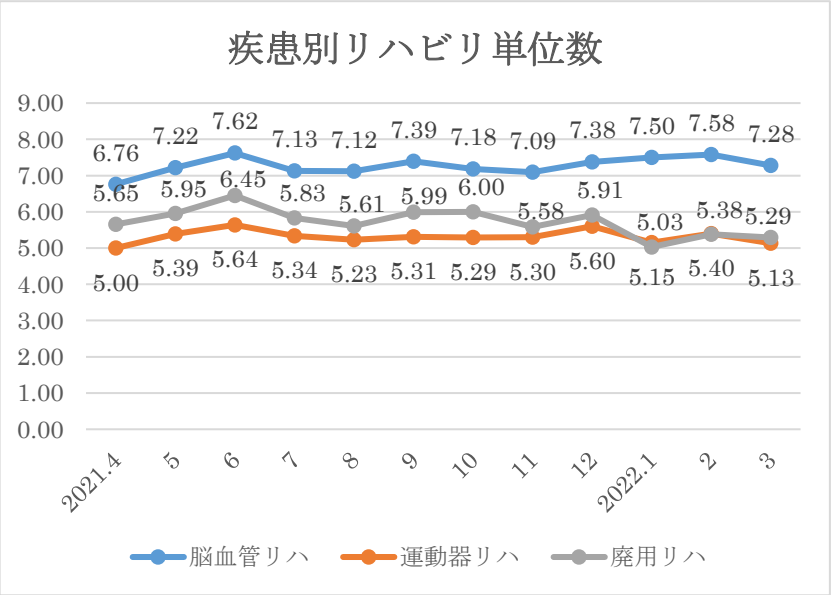
＊回復期の指標（2021 年度）

【1】入院

1.リハビリ実施単位数

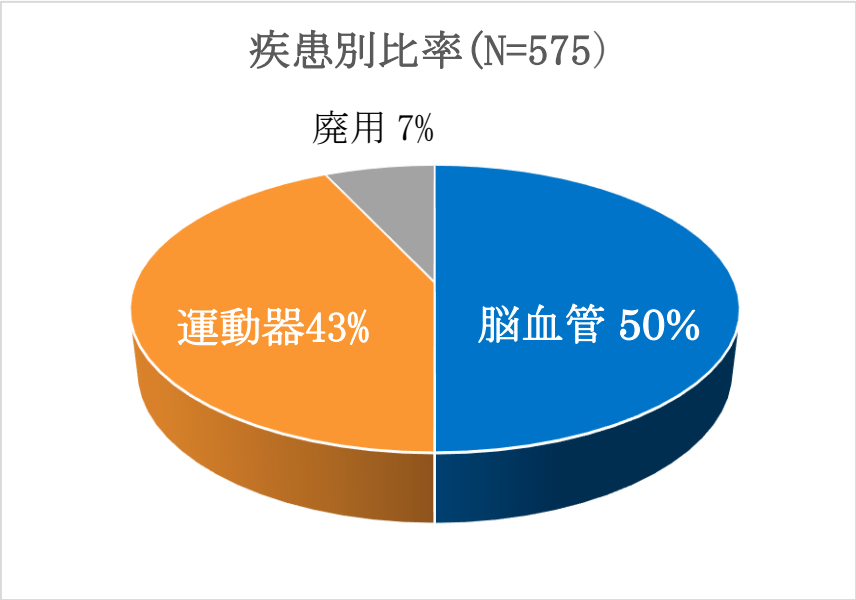


2.疾患別リハビリ単位数

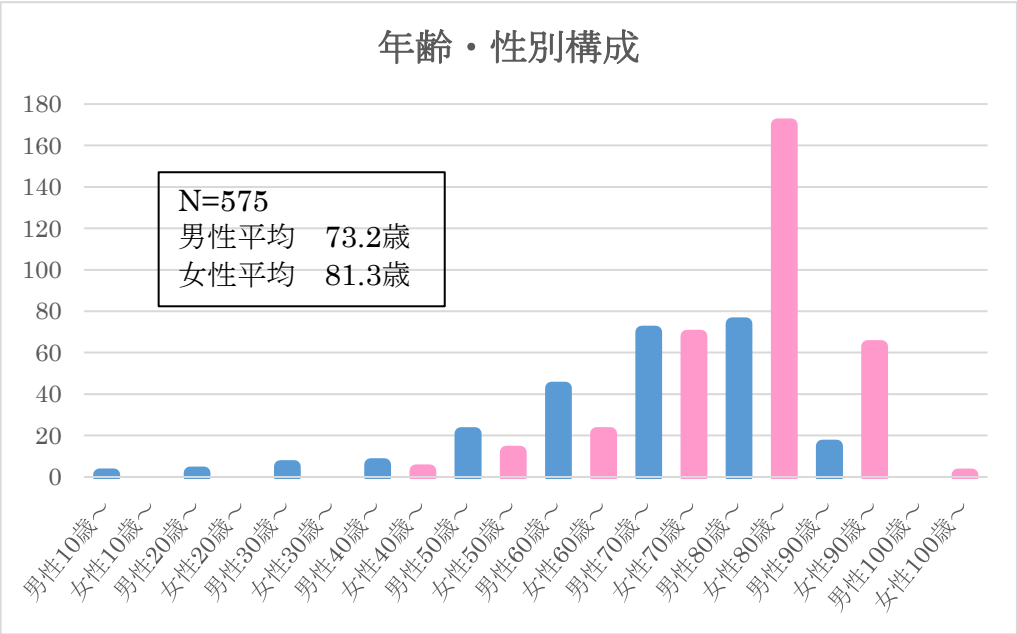


【2】退院

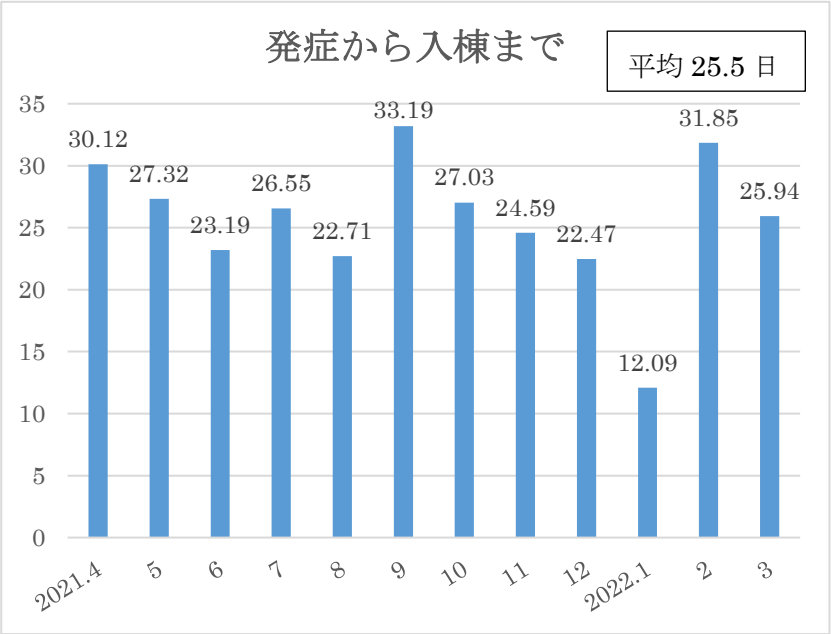
1.脳血管疾患・運動器疾患比率



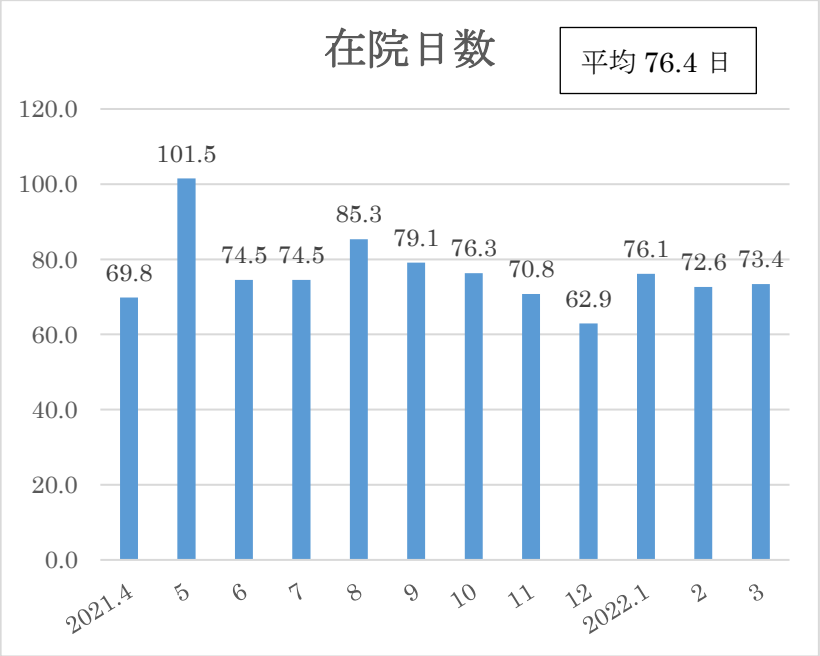
2.年齢・性別構成



3.発症から入棟までの日数

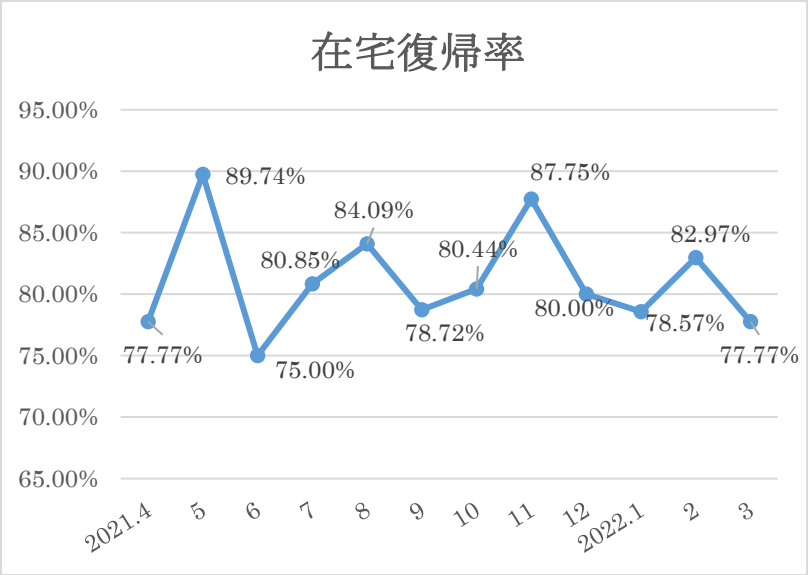


4.在院日数



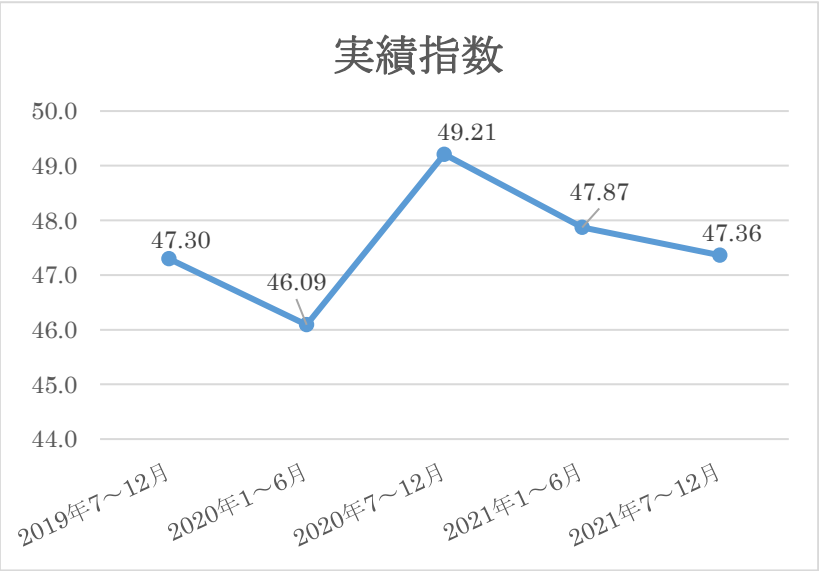
5.在宅復帰率

回復期リハ病棟入院料 1 では、70%以上の方が在宅復帰されることが要件となっています。当院では平均 80%の方が在宅復帰されています。



6.実績指数

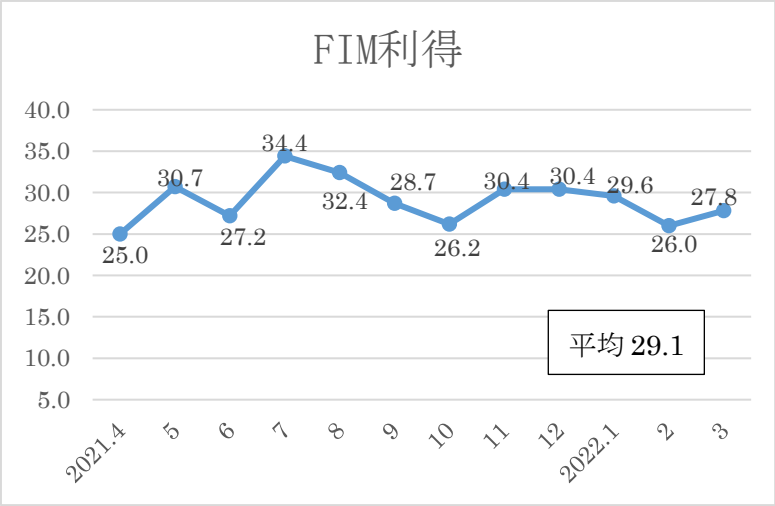
実績指数は、回復期リハ病棟入院料 1 では 40 以上が用件となっています。



【3】リハビリテーション

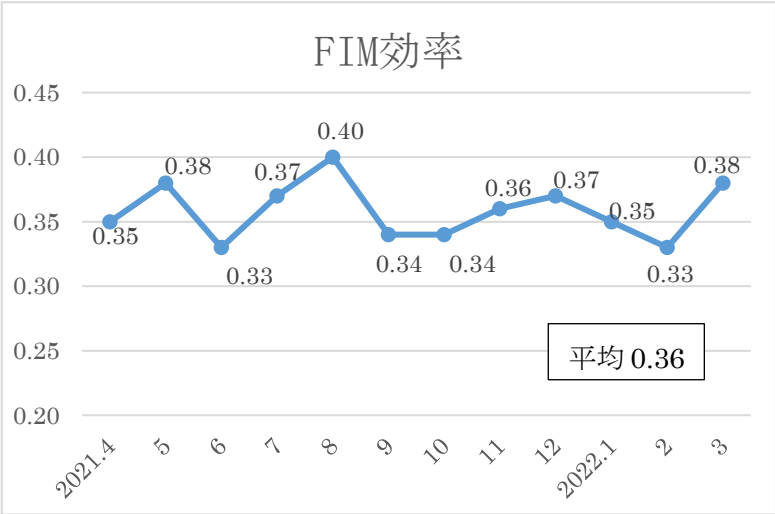
1.FIM 利得

FIM とは日常生活の自立度を示す指標(18 項目：18 点～126 点)で、合計点数が高いほど自立度が高いことを表します。退院時から入院時の FIM 点数を引いたものを「FIM 利得」といいます。



2.FIM 効率

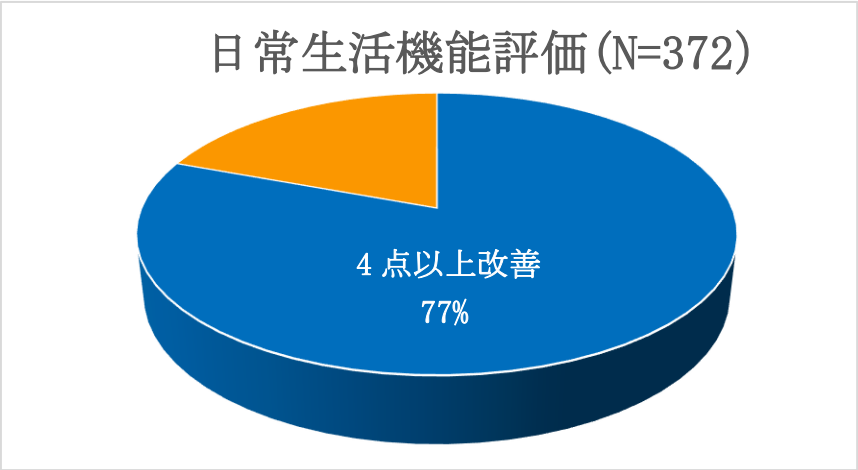
FIM 効率とは、FIM 利得を在院日数で割ったもので、一日あたりの改善を現しています。



【4】看護

1.日常生活機能評価

日常生活機能評価は、合計点数（13 項目：0～19 点）が高いほど重度の患者様であることを示しています。回復期リハ病棟入院料１では、入院時に 10 点以上であった患者様のうち、３割が退院時に４点以上改善していることが要件となっています。



以上